

豊かな体験活動推進事業

平成17年度予算額	399,817千円
(前年度予算額)	391,468千円)

1 趣 旨

児童生徒の社会性や豊かな人間性を育むためには、成長段階に応じて、ボランティア活動など社会奉仕体験活動や自然体験活動をはじめ様々な体験活動を行うことが極めて有意義である。

これまでの「体験活動推進地域・推進校」や「地域間交流推進校」、「長期宿泊体験推進校」に加えて、「体験活動推進地域・推進校」の中で命の大切さを学ばせるのに有効な体験活動について調査研究を実施する。

2 内 容

(1) 豊かな体験活動の実施（拡充）

- ①体験活動推進地域・推進校の指定
 - ・体験活動推進地域・推進校 47地域
- ②ブロックごとに、体験活動の実践成果に関する交流会の開催
- ③命の大切さを学ばせるのに有効な体験活動に関する調査研究の委託
 - ・47地域

(2) 地域間交流の実施（継続）

- ①都道府県の各2校を指定し、農山漁村等における体験活動を実施
 - ・地域間交流推進校 47地域
- ②農山漁村体験活動等のプログラムの普及 47地域

(3) 長期宿泊体験の実施（継続）

- ①都道府県の各2校を指定し、長期にわたる集団宿泊等の共同生活体験を実施
 - ・長期宿泊体験推進校 47地域

豊かな体験活動推進事業

背景

- ・学校教育法の改正
(社会奉仕体験活動や自然体験活動等の体験活動の充実、平成13年7月)
- ・中央教育審議会答申「青少年の奉仕活動・体験活動の推進方策等について」
(平成14年7月)
- ・新学習指導要領の実施による体験活動の充実
(小・中学校は平成14年度から、高等学校は平成15年度から)

